

実習内容
ならびに
スケジュール

脳神経内科

曜日	時間	内容	担当	集合時間	集合場所
月	午前	第1週目はオリエンテーション 2週目は病棟実習	坂本, 西 各主治医	9:00 9:00	医局カンファレンス室 病棟
	14:30	カンファレンス・総回診		14:30	1号館4階 共用カンファレンス ルーム2
火	午前	病棟実習 病棟実習	各主治医	9:00	病棟
	午後		各主治医		病棟
水	午前 10:00	病棟実習 神経内科講義（第1週または2週）	各主治医 武田	9:00 10:00	病棟 医局カンファレンス室
	午後 15:00	病棟実習 筋電図検査見学	各主治医 各主治医	15:00	病棟 筋電図室
木	午前 10:00	病棟実習 神経内科講義（第1週） 総括（第2週）	各主治医 笠間 木村	9:00 10:00 10:00	病棟 医局カンファレンス室 医局カンファレンス室
	午後 14:30	病棟実習 総回診	各主治医	14:30	病棟 病棟
金	午前	病棟実習	各主治医	9:00	病棟
	午後	病棟実習 神経内科講義（第1週）	各主治医 木村	 15:00	病棟 医局カンファレンス室

◎ 診療科名： 脳神経内科

◎ 責任者氏名： 木村 卓 主任教授

◎ 教育担当教員氏名： 武田 正中 教授，笠間 周平 講師

渡邊 将平 講師，山本 麻未 助教，右近 紳一郎 助教

◎ 実習概要

1. カンファレンス、2. 教授回診、3. 病棟実習、4. 講義、5. 各種検査・処置・治療の見学、などを行い、神経内科領域において的確な診断と治療方針の立案を目指す。脳神経内科は、脳・脊髄・筋肉および末梢神経の障害を取り扱い、頭から足先までの全身を診察、評価することが求められる。原因は多彩で、多数の疾患に対する幅広い知識が必要である。ベッドサイドでの研修、神経内科講義を定期的に行っている。スタッフは神経内科学のエキスパートであり、神経症候学も含めて神経内科の基礎を偏りなく学ぶことができる。

◎ 到達すべき学修成果（アウトカム）

- ①病棟実習を通じて患者とのコミュニケーション能力を高める。
- ②問診や神経学的所見の取り方の実習、病変部位診断、鑑別診断、臨床診断ができる。
- ③問題点を列挙し、診断のための検査計画を立てる。
- ④病態を把握して治療計画をたてる。
- ⑤診断、治療などの問題点について考察する。
- ⑥診察、検査、治療に関してカルテ記載する。
- ⑦症例をまとめ、プレゼンテーション能力を高める。
- ⑧患者の立場に立った対応ができる。

◎ 卒業時アウトカムとの関連

Web シラバス「臨床実習のアウトカム評価」参照。

◎ 事前学修内容(時間)

- ①内科教科書の神経領域の総論を読んでもらうこと（2時間）
- ②神経学的診察を復習すること（3時間）

◎ 評価方法

		S	A	B	C
知識	プレゼンテーション	担当患者の治療計画を説明できる	担当患者についてアセスメントができる	担当患者の概略を説明できる	概略を説明できない、しない
	疾患に関する理解	研修医レベル以上に理解している	研修医レベル	学生としては標準レベル	理解していない
	検査	追加する検査を提案できる	解釈を説明できる	結果を説明できる	結果を説明できない・しない
技術	診察法	診察法を指導できる	病態にあった診察法を選択できる	言われた診察法を行う	診察できない
	腱反射	指導できる	医師としての標準レベル	学生としては標準レベル	診察できない
態度	グループ回診	自分の患者以外についても質問する	自分の患者の診療を積極的に行う	参加する	参加しない
	患者さんからの評価	信頼されている。	親しみを持たれている	基本的な情報交換ができています	話ができていない
	カルテ記載	治療を提案する	病態に関するアセスメントがある	患者さんとのやり取りを記載	毎日書いていない

◎ パフォーマンス評価

実習中以下の評価を行う

主治医による総合的な評価

カンファレンスでのプレゼンテーションの評価

総括での評価

月曜および木曜の総回診での評価

◎ 中間評価とフィードバック

総括や総回診で各々の評価やフィードバックをする。

◎ 注意事項

- 臨床実習は2週間で行う。スケジュールに示した時間割で実習をする。
- 第1日目は9時に2号館5階脳神経内科医局でオリエンテーションを行う。
- 実習期間内の休日の補講・代替日の割当ては行わない。

欧文医学用語・略語集

- 1 ABR auditory brainstem response 聴性脳幹反応
- 2 ADEM acute disseminated encephalomyelitis 急性散在性脳脊髄炎
- 3 BBB blood-brain barrier 血液脳関門
- 4 CBF cerebral blood flow 脳血流
- 5 CMT Charcot-Marie-Tooth disease シャルコー・マリー・トゥース病
- 6 CSF cerebrospinal fluid 髄液
- 7 CVD cerebrovascular disease 脳血管障害
- 8 EEG electroencephalogram 脳波
- 9 EMG electromyogram 筋電図
- 10 HAM HTLV-1 associated myelopathy ヒトTリンパ球向性ウイルス脊髄炎
- 11 LCCA late cortical cerebellar atrophy 晩発性小脳皮質萎縮症
- 12 MELAS mitochondrial encephalomyopathy lactic acidosis and stroke-like episodes
ミトコンドリア脳筋症・乳酸アシドーシス・脳卒中様発作症候群
- 13 MERRF myoclonus epilepsy associated with ragged-red fibers
赤色ぼろ線維・ミオクロースス症候群
- 14 MRI magnetic resonance imaging 磁気共鳴画像
- 15 MS multiple sclerosis 多発性硬化症
- 16 NCV nerve conduction velocity 神経伝導速度
- 17 NPH normal pressure hydrocephalus 正常圧水頭症
- 18 OPCA olivopontocerebellar atrophy オリーブ橋小脳萎縮症
- 19 PET positron emission tomography ポジトロン断層撮影法
- 20 PML progressive multifocal leukoencephalopathy 進行性多巣性白質脳症
- 21 PSD periodic synchronous discharge 周期性同期性放電
- 22 PSP progressive supranuclear palsy 進行性核上性麻痺
- 23 SCD spinocerebellar degeneration 脊髄小脳変性症
- 24 SEP somatosensory evoked potential 体性感覚誘発電位
- 25 SMON subacute myelo-optico-neuropathy 亜急性脊髄視神経ニューロパチー(スモン)
- 26 SPECT single photon emission computed tomography 単一フォトン断層撮影法
- 27 TIA transient ischemic attack 一過性脳虚血発作
- 28 VBI vertebrobasilar insufficiency 椎骨脳底動脈不全症
- 29 VEP visual evoked potential 視覚誘発電位
- 30 MG myasthenia gravis 重症筋無力症
- 31 MLF medial longitudinal fasciculus 内側縦束
- 32 orientation 見当識
- 33 coordination 協調運動
- 34 pes cavus 凹足
- 35 muscle atrophy 筋萎縮

36	fasciculation	線維束性収縮
37	fibrillation	線維性収縮
38	involuntary movement	不随意運動
39	muscle tonus	筋緊張
40	spasticity	痙縮
41	rigidity	硬直（強剛、固縮）
42	nuchal rigidity	項部硬直
43	scissors gait	はさみ脚歩行
44	ataxic gait	失調性歩行
45	steppage gait	鷄歩
46	waddling gait	動揺歩行
47	frozen gait	すくみ足歩行
48	propulsion	前方突進
49	intermittent claudication	間欠性歩行
50	tendon reflex	腱反射
51	superficial reflex	表在反射
52	pathologic reflex	病的反射
53	jaw reflex	下顎反射
54	biceps reflex	上腕二頭筋反射
55	triceps reflex	上腕三頭筋反射
56	clonus	クローヌス（間代）
57	corneal reflex	角膜反射
58	pharyngeal reflex	咽頭反射
59	sucking reflex	吸引反射
60	snout reflex	口尖らし反射
61	grasp reflex	把握反射
62	palmomental reflex	手掌頭反射
63	hypesthesia	感覚鈍麻
64	topognosia	部位認知
65	two-point discrimination	2点識別覚
66	stereognosis	立体認知
67	ptosis	眼瞼下垂
68	blepharospasm	眼瞼攣縮
69	nystagmus	眼振
70	miosis	縮瞳
71	mydriasis	散瞳
72	anisocoria	瞳孔不同
73	light reflex	対光反射

74	accommodation reflex 調節反射
75	convergence reflex 輻輳反射
76	cilio-spinal reflex 毛様体脊髄反射
77	tinnitus 耳鳴
78	coma 昏睡
79	stupor 昏迷
80	drowsiness, somnolence 傾眠
81	dysmetria 測定異常
82	hypotonia (hypertonia) 筋緊張低下 (筋緊張亢進)
83	hemiplegia 片麻痺
84	paraplegia 対麻痺
85	monoplegia 単麻痺
86	tetraplegia 四肢麻痺
87	tremor 振戦
88	chorea 舞踏病
89	cramp 筋痙攣
90	hemianopsia 半盲
91	ophthalmoplegia 眼筋麻痺
92	conjugate deviation 共同偏視
93	apraxia 失行
94	agnosia 失認
95	aphasia 失語
96	dysarthria 構語障害
97	vertigo 回転性めまい
98	dizziness めまい感
99	polyneuropathy 多発ニューロパチー

◆ 到達チェック項目 ◆

【神経内科】	出来た	出来なかった
1. 脳神経スクリーニング		
II		
☐ 対光反射	[]	[]
☐ 対坐視野	[]	[]
☐ 眼底	[]	[]
III、IV、VI		
☐ Extraocular movement	[]	[]
V		
☐ 触覚	[]	[]
☐ 咬筋	[]	[]
VII		
☐ 額のシワ寄せ	[]	[]
☐ 閉眼（マツ毛徴候）	[]	[]
☐ 「イー」	[]	[]
VIII		
☐ 指のこすり合わせ	[]	[]
☐ Weber	[]	[]
IX、X		
☐ 「アー」（軟口蓋、口蓋咽頭弓の動きの左右差）[]	[]	[]
XI		
☐ 僧帽筋の左右差	[]	[]
XII		
☐ 舌の挺出	[]	[]
2. 運動機能スクリーニング（上肢）		
☐ Barre' s arm test =バレー徴候	[]	[]
☐ 握力検査	[]	[]
3. 小脳機能スクリーニング		
☐ Finger-Nose-Finger test	[]	[]
☐ Diadochokinesis	[]	[]
4. 髄膜刺激症状		
☐ Neck flexion test	[]	[]
5. 運動機能スクリーニング（下肢）		

☐ Barre' s leg test =下肢バレー徴候 [] []

6. 感覚機能スクリーニング

☐ 触覚 [] []

☐ 痛覚 [] []

☐ Romberg test [] []

7. 深部腱反射・病的反射

☐ 二頭筋反射 [] []

☐ 三頭筋反射 [] []

☐ 腕橈骨筋反射 [] []

☐ Trömner reflex [] []

☐ 膝蓋腱反射 [] []

☐ アキレス腱反射 [] []

☐ Babinski' s reflex [] []

8. 四肢

☐ 硬直 [] []

☐ 痙直 [] []

9. 高次脳機能検査

☐ 立方体の模写 [] []

☐ 名前のふりがな [] []

臨床実習担当各科・施設で教育のために使用されている医療機器例（参考）

筋電図・誘発電位検査装置脳波検査装置